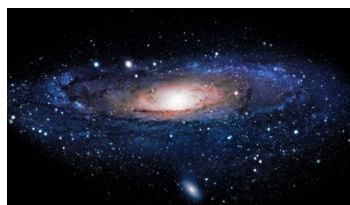


## 宇宙

先日テレビで星や宇宙に関する特集をしていました。私は宇宙が大好きで、すぐに見入ってしまいました。宇宙がどのようにして生まれたのか。ブラックホールができるまで。星の誕生と終わり。昔から疑問に思っていたことがわかりやすい解説とともに美しい映像で紹介されていました。でも笑えてしまうのが、その大きさです。宇宙の大きさを表す単位として光年が使われるのですが、光の速さを持ってしても1年かかる単位…ってだけでも少し笑えてしまうのですが、何事もなかったように地球からの距離は1億光年です！なんて説明を聞いていると、壮大すぎて笑えてしまうのです。でもそんな壮大な宇宙でも、科学の発達により全体像をCGで作り出したり、遠く離れた星まで見る事ができてしまう事に驚きました。中でも一番興味を惹かれたのは、アポロ11号の月面着陸は真実

だったのか！って事です。宇宙が好きな方なら一度は耳にしたことがある噂…そう「アポロ11号の月面着陸は捏造」って話を、証言と科学的に説明してくれたのです。捏造説を唱える人がいつも言っている、岩の影の向きがおかしい。旗のなびき方がおかしい。などを科学の力で正しいんだよ！って実証してくれました。(でもこのびすてむ通信を書いている時でも、月面着陸捏造説が更新され、結構インターネット上に載っています。ですので事実にはわかりません…)ただ、私は頭もよくありませんし、宇宙の事を詳しく調べたこともないので難しい話はよくわかりませんが、単純に見ていてキレイだから好き！って部分も大きいです。昨日の夜も満月で、ただボンヤリ眺めているだけで、すっごく心が癒されるのです。心配事も大きな月や星を見ているだけで「まっいっか！」っていう



気持ちにもなれます。皆さんもたまには夜空を見上げてみては？

～★月・星雑学★～

★宇宙服の値段は10億円！(生命維持装置類に9億円、服自体が1億円らしいです)

★地球上にある砂の数より宇宙の星の数の方が多い

★10億年前の地球は1日が18時間だった(地球の自転速度が徐々に遅くなっている1年で10万分の1秒遅くなる)

★宇宙飛行士の給料はNASAの職員と同じ

★火星には標高25kmの山がある(エベレストの3倍の高さ。エベレストは太陽系最大の山らしいです)

## みんなのひとり言

先日、事務の森田さんがパソコン処理をしている時にその事件は起こりました。昼間だというのにG(ゴブリ)が出現したのです！最初はGの存在に気付かなかったのですが、朱美さんの「そこにGがいるよ！」の一言でパニックに(笑)Gの賢い所は、人間が気づいていないだろう…と感じている時はユックリなくせに、「見つかった!!」と判断するや否や、素早く陰に隠れるという能力の高さです。叩くのもイヤなので、追いつめてそこら辺にあるやつ全部持って外へ放り投げました(笑)餌なんかはないはずの文房具屋さんになぜGが出たのか…不思議です…(今回はゴブリと書くのもイヤなのでGとさせていただきます)



## 喜んでいただけました！のコーナー

中部ビジネスでは毎月1回、岡崎インター付近のゴミ拾いと会社周りのゴミ拾いをしています。どちらも10年近く続けていますので、自然と顔見知りになる方がいらっしゃいます。「いつもありがとうございます」や「キレイになってうれしいです」等のお声をかけていただくこともあり、やっている私達も嬉しくなっています。本当は毎月やっているのに、一向に減らないゴミの量にガッカリしてしまう時

もあるのですが、こうやって優しい声をかけていただくと「今日も頑張ろう！」って勇気が湧いてきます。挨拶一つで、お互い清々しい気持ちになれるんですから、言葉って本当に大切だと感じます。科学の発達で便利な道具がたくさんできたお陰で、逆にコミュニケーションや言葉という物の大切さが薄れてしまったように思えます。どんな時代でも、どんな世界でも言葉を交わし、相手を尊

重する事で、みんなが幸せになれると思います。皆さんもこれを機会に、言葉について考えてみては？私達もこれからもゴミ拾いを続けていきますので、見かけたら声をかけてくださいね(笑)

## 今月の格言！

信じたいのと、心底信じているのとは、微妙に違う

(東野圭吾)

信じるという行為は同じなのに、確かに違いますね。信じたいの裏側には信じれない…部分が見え隠れしている気がします。